

# 松江市 報道提供資料

令和4年6月8日

**【件名】** カーボンニュートラルに関する連携協定の締結について

**【内容】**

本日(令和4年6月8日)、松江市・株式会社山陰合同銀行・中国電力株式会社の3者間で「カーボンニュートラルに関する連携協定」を締結しました。

それぞれの有する知見や技術を有機的に組み合わせ、脱炭素社会の実現に向けた取り組みを一層加速化させるとともに、市民の環境意識の向上にも取り組み、持続可能なまちづくり、地方創生に寄与していきます。

(詳細は別紙をご参照ください。)

**【問い合わせ】** 環境エネルギー部 環境エネルギー課 糸川・松浦・石原 (TEL 55-5278)

株式会社山陰合同銀行および中国電力株式会社との  
「カーボンニュートラルに関する連携協定書」の締結について

松江市は、松江市におけるカーボンニュートラルの推進に関して連携、協力するとともに、持続可能なまちづくりに寄与することを目的として、株式会社山陰合同銀行（取締役頭取 山崎 徹、以下「山陰合同銀行」）および中国電力株式会社は（代表取締役社長 清水 希茂、以下「中国電力」）との3者間で「カーボンニュートラルに関する連携協定書」を締結しましたのでお知らせします。

本協定は、松江市、山陰合同銀行、中国電力の3者による官民連携体制を構築し、それぞれの有するカーボンニュートラルの推進に関する知見や技術といったリソースを有機的に組み合わせることで、脱炭素社会の実現に向けた取り組みを一層加速化させるとともに、市民の環境意識の向上にも取り組むことで、持続可能なまちづくりに貢献するものです。

当市は、2020年12月「2050年温室効果ガス（二酸化炭素）排出実施ゼロ」を長期的な目標として取り組む「ゼロカーボンシティ」を表明し、今年度策定中の「再生可能エネルギービジョン」においては、再生可能エネルギー導入によるエネルギーの構造転換を図り、新たな産業分野の開拓、エネルギーに関する市民の理解促進と地域振興、防災など市民の安心・安全を踏まえ、「松江ならではの」の視点を盛り込みながら再生可能エネルギー普及・促進施策などの方針を定め進めていきます。

《主な連携事項》

- (1) カーボンニュートラルの推進
  - ① 松江市内の再生可能エネルギーの供給拡大と地産地消の推進
  - ② カーボンクレジット<sup>※1</sup>によるカーボン・オフセット<sup>※2</sup>の推進
- (2) カーボンニュートラルへ向けた普及啓発
  - ① 再生可能エネルギー活用への普及啓発
  - ② カーボンクレジット及びカーボン・オフセットの理解促進
  - ③ 松江市ブルーカーボン<sup>※3</sup>の早期実現
- (3) その他、地域脱炭素・カーボンニュートラルの実現に資する取り組み

※1 企業や自治体等が、CO2削減が困難な部分の排出量について、他者のCO2削減・吸収量等を購入すること。

※2 カーボンクレジットや、自らが他の場所で削減・吸収することで、排出量の全部または一部を埋め合わせること。

※3 干潟や藻場などで光合成によりCO2を吸収すること。

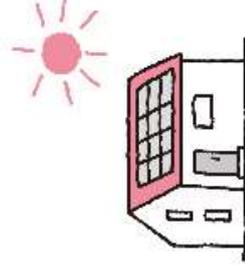
# カーボンニュートラルに関する 連携協定の締結について



2022年6月8日

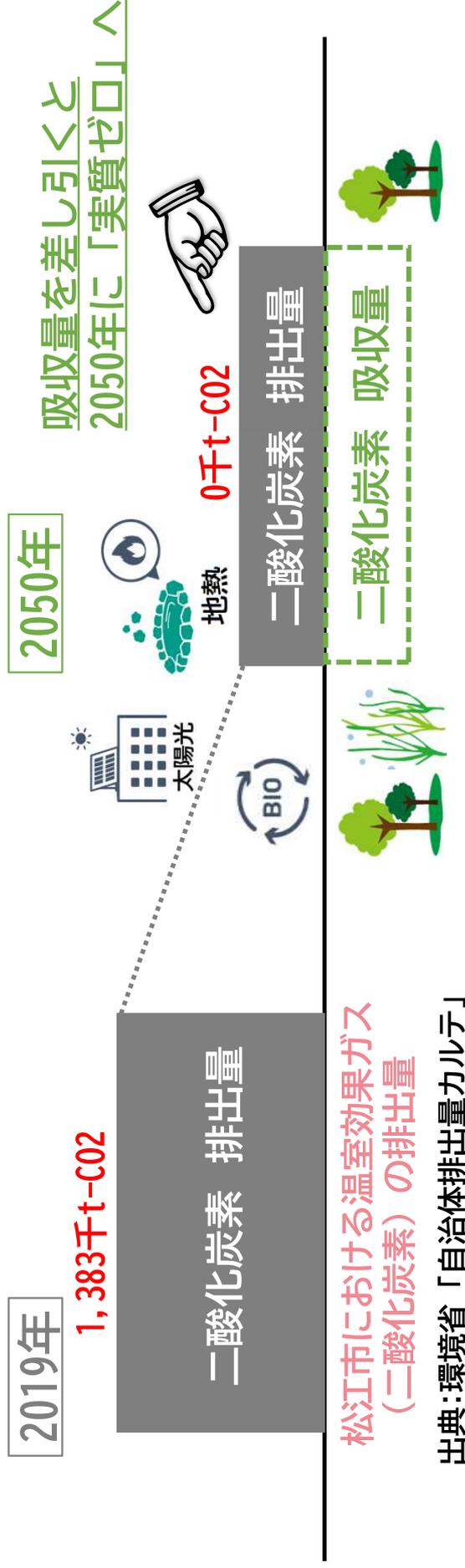
松江市

株式会社山陰合同銀行  
中国電力株式会社



【目標】

2050年までにカーボンニュートラルを実現！



吸収量を差し引くと  
2050年に「実質ゼロ」へ

【主な連携事項】

項目	連携事項
カーボンニュートラル の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 松江市内の再生可能エネルギーの供給拡大と地産地消の推進</li> <li>② カーボンクレジットによるカーボン・オフセット（相殺）の推進</li> </ul>
カーボンニュートラル へ向けた普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 再生可能エネルギー活用の普及啓発</li> <li>② カーボンクレジット及びカーボン・オフセットの理解促進</li> <li>③ 「松江市ブルーカーボン」の早期実現</li> </ul>

# 地域循環型の再エネ開発プラットフォーム構築による エネルギーの地産地消と地域振興



松江市 × ぐうぎん ×

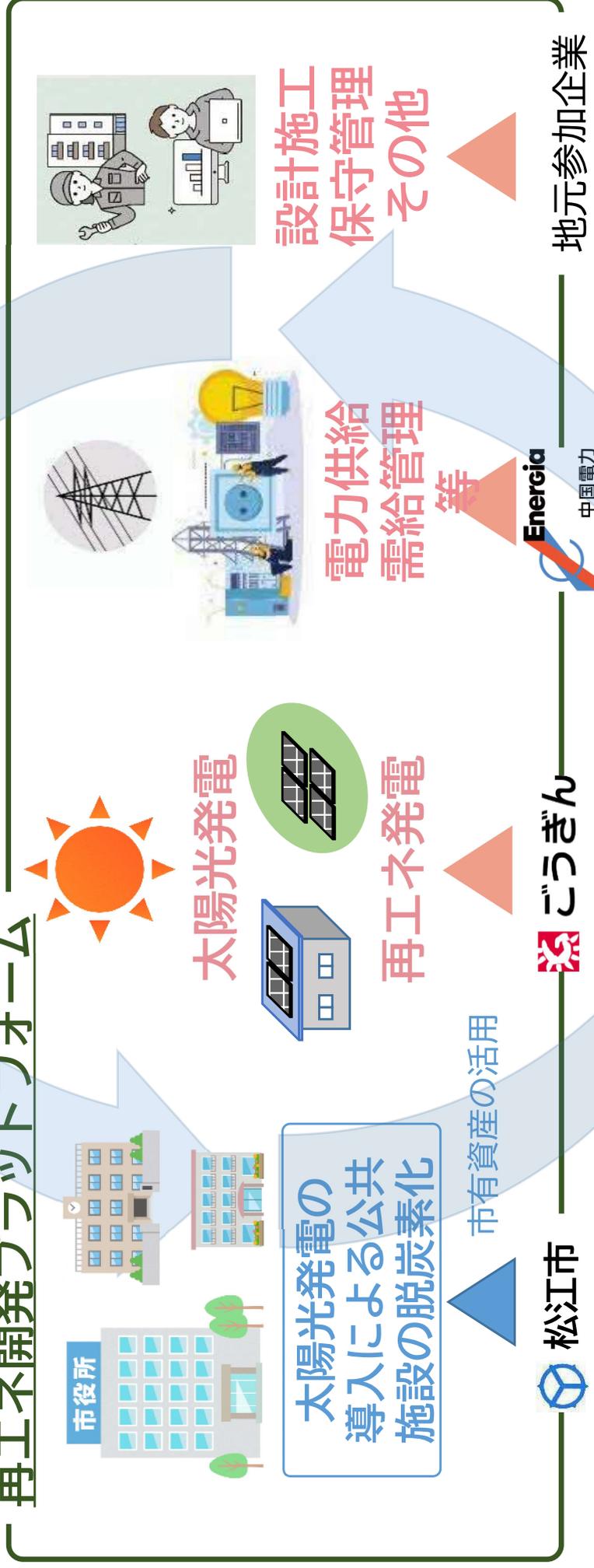


中国電力

## 【基本方針】

- 地域発展のため、地元立地企業で構成する「地域循環型再生可能エネルギー開発プラットフォーム」を構築し、再エネ電源の開発と供給を行い、エネルギーの地産地消を実現
- 松江市が所有する施設・遊休地等を活用した事業モデルを構築

## 再エネ開発プラットフォーム



地域経済循環を高め、地域振興を図る



# カーボンニュートラルに関する 企業向けセミナーの開催



松江市 ×  ごうぎん ×



中国電力

## 【概要】

### ■カーボンニュートラルの取組みを通じた企業価値の向上

- ・業種ごとに関心の高いテーマを選定
- ・地元地企業・団体におけるESG経営の観点を重視



### ■自由に活用できるセミナーツールの開発（オープンデータとして公開）

- ・企業・団体が自主的にセミナーを開催できるよう、テキストや動画等のセミナーツールを開発し、オープンデータとして公開

OPEN DATA

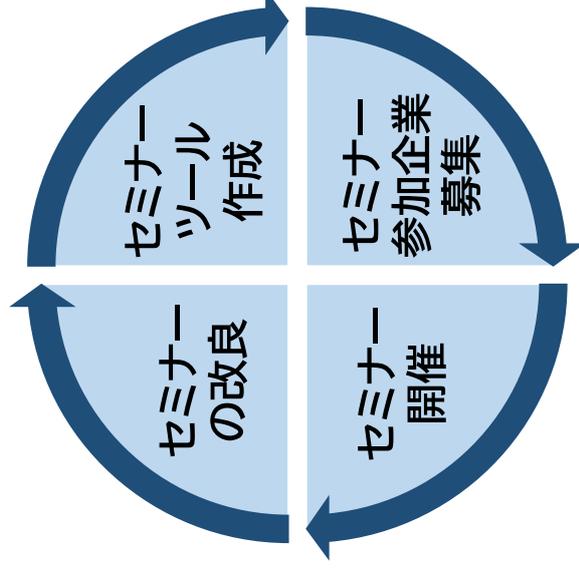


### ■持続的な普及啓発

- ・地元地企業・団体のESG活動につなげる
- ・活動の内容をとりまとめ、周知・広報

## 【開催イメージ】

- ✓ セミナー内容の改良
- ✓ セミナーツールの改良



- ✓ 松江市・山陰合同銀行・中国電力が  
共同でセミナーツールを作成
- ✓ セミナーツールのオープンデータ化

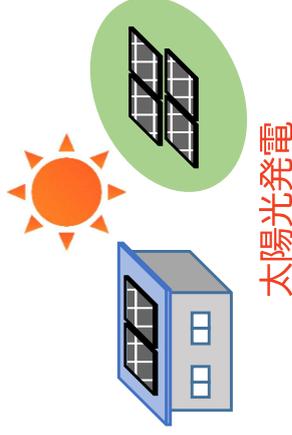
- ✓ ESG経営につながる  
セミナーの開催

- ✓ セミナーの参加企業・団体を募集

## 【脱炭素先行地域への共同提案】

○今回の連携協定を活用し、環境省が公募する「脱炭素先行地域」に三者共同で提案を行い、選定を目指す

○テーマ案 … 『地域循環型の再エネ開発プラットフォームによる、エネルギーの地産地消』



STEP 1	松江市環境エネルギー一部所管施設の再エネ100%化
STEP 2	松江市が所有する施設の再エネ100%化
STEP 3	再エネ電力の使用について民間施設にも波及

### ✓ 「脱炭素先行地域」とは

- ・「2050年カーボンニュートラル」に向けた先進的取組みについて、国から選定された地域
- ・2025年度までに全国で100ヶ所が選定される予定

第1回募集 2022年4月26日 26件選定 (102の地方公共団体から79件の応募)

第2回募集 2022年夏に公募 (予定)

### ✓ 脱炭素先行地域に対する国の支援

地域脱炭素移行・再エネ推進交付金 (交付率：原則2/3、脱炭素先行地域づくり事業)